

News Release

2024 年 10 月 11 日

東日本電信電話株式会社 神奈川事業部

横浜の「観光都市・MICE」をテーマに産官学連携の異業種交流でプロジェクト実行 ～ まちの魅力・ブランド力向上を後押し ～

東日本電信電話株式会社 神奈川事業部(執行役員 神奈川事業部長:相原 朋子、以下「NTT東日本 神奈川事業部」)は、横浜の地で仕事をする自治体・企業が協働し、横浜市の持続的な発展に向けた課題解決に取り組むプロジェクト「横浜異業種交流会」を立ち上げました。

普段勤務する会社・職場を離れ、異なる環境・メンバーで企画～実行の一連のプロセスに取り組むことにより『異なるバックグラウンドにおいて、同じベクトルで施策を実行する推進力』『相互のアセットに対する知見の広がり』を養い人材の成長機会創出、活躍推進への寄与をめざします。

なお、本取り組みは、横浜市とNTT 東日本が 2023 年 9 月に締結している「住みたい・住み続けたい・選ばれる都市の実現に向けたまちづくり協定」<*1>における『にぎわいを創り出すまちづくり』にもつながる取り組みとして展開していきます。

<*1>報道発表資料 https://www.ntt-east.co.jp/kanagawa/information/detail/20230922_001.html



1. 「横浜異業種交流会」の概要

(1) 参加者: 計 17 名<10/8 時点>

横浜市、株式会社横浜国際平和会議場(パシフィコ横浜)、株式会社 KT グループ、神奈川トヨタ自動車株式会社、神奈川トヨタ商事株式会社、株式会社ドコモビジネスソリューションズ、NTT 東日本からの有志社員

※アドバイザー: 神奈川大学経営学部国際経営学科 准教授 中見真也氏

ファシリテーター: アクセンチュア株式会社

(2) 活動期間: 2024 年 10 月 8 日(火)～2025 年 3 月 31 日(月)<予定>

(3) 活動頻度:

- ① 全体ミーティング: 月1回程度
- ② チーム内ミーティング: 週1回程度(活動内容によってメンバーが主体的に決定)

(4) ミッション:

みなとみらい 21 スマートシティコンソーシアム<*2><*3>の実行計画テーマの一つである「観光都市・MICE」をテーマにプロジェクト化し、横浜市における「まちの魅力・ブランド力向上」に向けた施策を自社サービスに囚われず横浜を愛する市民の一員として企画・実行していく

<*2>横浜みなとみらいエリアのスマートシティ実行計画に賛同する自治体・民間企業 29 社・教育機関3校から成り立つ共同事業体

<*3>参考_スマートシティコンソーシアム 取り組み概要

取組の概要					
将来ビジョン	未来志向で新たなワークスタイルとライフスタイル、イノベーションを実現し続ける街				
取組分野	パブリックスペース	モビリティ	都市観光・MICE	エネルギー	レジリエント
将来像	歩きたくなる魅力が散りばめられた街	誰もがいつでも快適に移動できる街	観光客と地域の人々が共に楽しめる街	脱炭素に向けた様々な取組が展開される街	安心・安全に暮らし続けられる街
課題	パブリックスペースの利活用の促進	シームレスなモビリティ環境の実現	回遊促進と滞在時間の伸長	脱炭素情報の見える化・取組の推進	的確な情報伝達と来街者の安全確保
取組内容	1) 公共的空間の賑わい形成 (1)人流データ等の活用	1) 域内移動の円滑化 (1)シームレスな乗り換えの実現	1) 情報発信 (1)情報発信の強化	1) エネルギーの見える化 (1)エネルギー使用状況の見える化	1) 情報発信と支援 (1)災害時の情報伝達・避難誘導
	2) 公共的空間の環境形成 (1)水環境向上・生物多様性 (2)空気環境データの活用によるウェルビーイングの実現	2) 多様な移動手段の導入と推進 (1)パーソナルモビリティの展開 (2)先進モビリティの展開	2) 回遊促進 (1)来街者のための環境整備と誘導 (2)回遊促進	2) 「脱炭素先行地域」としての取組の推進 (1)再エネ電力への切り替え (2)熱の脱炭素化・電力デマンドレスポンス (3)脱炭素交通の導入 (4)サーキュラーエコノミーの実現	2) 都市機能の確保 (1)非常電源等の確保
取組を実現するための仕組み	エリアマネジメント (一社)横浜みなとみらい21 ■各テーマの検討の場 ■みなとみらい21地区内企業・人材のコミュニティ		イノベーション・エコシステム 横浜未来機構 ■会員の大企業・スタートアップ等によるソリューション提供		
	データ・マネジメント		デジタル・インフラ		

2. キックオフミーティング開催内容

- (1) 日時: 2024 年 10 月 8 日(火) 15:00 ~17:30
- (2) 場所: YMM21 小会議室(クイーンズスクエア横浜内)
- (3) 内容: 参加者の企業・自己紹介、ワークショップ(訪れたい街のイメージ・課題の掘り起こし)
- (4) 開催模様:



(5) 参加者コメント:

「普段業務をする中で“お客様”以外の他社と触れ合う機会がなく、このような場を設けていただき感謝申し上げます。個性豊かなメンバーから刺激を受け、個人としても成長をしつつ、横浜の為にできる取り組みを作り上げていきたいです。」

「同じ横浜の地で仕事をしていても企業間交流はこれまでなかったので、横浜愛溢れる人が他社にもこんなにたくさんいるとは知らなかったです。横浜の為に何かをしたい、という強い気持ちを形にできるよう、メンバーで力を合わせてこの施策に取り組んでまいりたいと思います。」

「地域の価値創造企業、を会社として掲げていますが、地域と触れ合う機会が少ない業務に就いているため、地域のことを知らないことを痛感してきました。実際に地域に入り込み活動を行うことで会社の目指す姿を体感したいと思います。」

3. 本件に関する報道機関からの問い合わせ先

NTT東日本 神奈川事業部 企画総務部 企画部門 広報担当

TEL:045-226-6123 E-mail:kanagawa-kouhou-ml@east.ntt.co.jp